

～ ABCグループCSR「阪神淡路大震災25年企画」～

『「激震の記録 1995 取材映像アーカイブ」の取り組みと公開』が
「第46回 放送文化基金賞 個人・グループ部門 放送文化」を受賞！

ABCグループCSRの一環として2019年度から当社ホームページ上で展開している「阪神淡路大震災25年 激震の記録 1995 取材映像アーカイブ」の取り組みと公開が、「第46回 放送文化基金賞 個人・グループ部門 放送文化」を受賞しました。

記

◇「第46回 放送文化基金賞 個人・グループ 放送文化」受賞概要

- ◆受賞者：「阪神淡路大震災アーカイブプロジェクト」朝日放送テレビ株式会社
- ◆業績：「激震の記録 1995 取材映像アーカイブ」の取り組みと公開
- ◆業績内容・選考理由：

阪神・淡路大震災から4半世紀がたち、被災経験や教訓の風化が急速に進んでいる。朝日放送グループでは、未来の「防災・減災」に活かしてもらおうと、当時のインタビューや撮影した風景など約2千件、38時間にのぼる映像アーカイブをWEBサイトで公開。また、被災地の地図と連動させ、撮影日時、場所で動画の検索もできる。公開にあたっては、震災経験のない若い世代に映像を視聴してもらって意見を聞くとともに、有識者らと研究会を開催し、ほとんどモザイクなしの映像で公開に踏み切ったという。阪神・淡路大震災に関する放送局制作の映像アーカイブはこれまでになく、震災を後世に語り継ぐ上で貴重な資料となっている。

◇「阪神淡路大震災25年 激震の記録 1995 取材映像アーカイブ」HP

https://www.asahi.co.jp/hanshin_awaji-1995/

<備考>

【第46回「放送文化基金賞」表彰対象について】(公式HPより)

<https://www.hbf.or.jp/>

放送文化基金賞は、過去1年間(2019年4月～2020年3月)の放送の中から選ばれた、優れたテレビ、ラジオ番組や個人・グループに毎年贈られる賞です。今回は、全国の民放、NHK、ケーブルテレビなどから、全部で277件の応募、推薦がありました。5月末から約2か月にわたる厳正な審査の結果、テレビドキュメンタリー、テレビドラマ、テレビエンターテインメント、ラジオの4つの番組部門で、それぞれ最優秀賞、優秀賞、奨励賞の16番組と、演技賞や出演者賞など個人6件、さらに個人・グループ部門の放送文化、放送技術で7件の受賞が決まりました。

以上